関西日本ラトビア協会　２０２０年度決算資料

◆関西日本ラトビア協会　理事一覧　（50 音順・敬称略）

理事長	石橋　民生	大和ハウス工業（株）　特別顧問
常務理事	池田　裕子	学校法人関西学院　学院史編纂室
常務理事	上野　慶三	リガウッドジャパン代表
常務理事	正司　泰一郎	元　宝塚市長
常務理事	溝口　明子	SUBARU 代表
理事	浅野　敏行	（株）アサノ　代表取締役社長
理事	石橋　さゆみ	（株）ユニフロー　代表取締役社長
理事	植田　多江子	ＮＰＯ法人　芦屋市国際交流協会　理事
理事	上平　豊久	（株）大伸社　代表取締役ＣＥＯ
理事	太田　敏正	（株）プロアクティブ経営　代表取締役社長
理事	大辻　伸幸	（株）伸和エージェンシー　代表取締役社長
理事	甲斐　丈晴	大和ハウス工業（株）秘書室課長　※事務局長兼務
理事	金井　雅孝	大和ハウス工業（株）執行役員　秘書担当
理事	木村　宗光	元　大和ハウス工業（株）取締役
理事	清水　良二	清水木材（株）代表取締役社長
理事	竹村　肇	（株）飯田　取締役相談役
理事	谷本　瑞絵	ステンダース・ジャパン代表　ＣＥＯ
理事	平越　國和	（株）丸国林業　取締役会長
理事	風呂本　武敏	元　神戸大学教授
理事	山本　拓	日本ノボパン工業（株）代表取締役社長
理事（監事）	近久　啓太	大和ハウス工業（株）　サステナビリティ企画部長
理事（監事）	寺岡　志郎	大阪日本ポルトガル協会

名誉顧問　ダツェ トレイヤ・マスィー：駐日ラトビア共和国大使館 特命全権大使
顧問　　多賀　敏行　：前 駐ラトビア日本大使
　　東郷　武　　：前 関西日本ラトビア協会会長

※理事 22 名（内、監事兼務 2 名）、顧問 3 名

１．事業報告（2020 年 4 月 1 日～2021 年 3 月 31 日）

★2020 年度の活動は新型コロナ感染症拡大のため大幅に縮小されました。
例年、開催していました「関西日本ラトビア協会総会」、「ラトビアトークサロン」、「日本人高校生をラトビアへ短期留学(ホームステイ)派遣」、「日本語学習者訪日研修にラトビア人招聘」などが中止となりました。

◆日本人留学生への奨学金付与（2 名）

曲 杏美さん（リガ工科大学（~2020 年 4 月））
山﨑 志野さん（ヤーゼプス・ヴィートルス・ラトビア国立音楽院（2020 年 5 月~2021 年 3 月））

◆在ラトビア日本国大使館特命全権大使　川口康裕様から協会へのメッセージを拝受、会員に共有

※川口大使表敬訪問（2019 年 12 月）
上野常務理事が関西日本ラトビア協会を代表して表敬訪問時に撮影
於：在ラトビア日本大使館にて
（左：川口大使、右：上野常務理事）

◆関西日本ラトビア協会 元常務理事（元神戸市立王子動物園園長）権藤 眞禎さんが出版された絵本、及びラトビア民話の絵本の寄贈

ラトビアで人気者だったズゼちゃんの生い立ちから、日本に来た時の物語を権藤さんが愛を込めて綴った絵本（『ズゼちゃん大好き』）を、神戸市の全ての公立図書館・小学校、そして全国の動物園に寄贈しました。
また、公立図書館には絵本に合わせてラトビアの民話集や、その民話をもとにした物語が描かれている絵本をお送りしました。（民話の絵本については、東川町のご厚意で、絵本を提供していただきました）

◆港湾振興誌 雑誌「名古屋港」へ寄稿文掲載：2020 年 11 月号（溝口常務理事）

愛知県と名古屋市を母体とする名古屋港管理組合が、名古屋港の利用促進のために発刊している雑誌「名古屋港」に、世界各国の歴史・魅力・文化、人々の暮らしぶりを紹介するコーナーがあり、編集者より「ラトビア」のライフスタイル、食事、祭りを中心に紹介して欲しいと依頼があり、溝口常務理事に執筆して頂きました。

◆会報：関西日本ラトビア協会ニュース（Vol.11）を発刊

※会報誌をリニューアルし、活動内容に加えて、ラトビアの基本情報を掲載するなど、会員以外の方にも、ラトビアに興味をもっていただけるようレイアウトしました。

◆日本語弁論大会優勝者へ賞品協賛（在ラトビア日本大使館主催（賞品：来日航空券））

オンライン開催：大会第二部優勝者：イエヴァ・パウラ　ドレクスレレさん

イエヴァさんは、来日を楽しみにされており、「(来日できるのが）大変嬉しく、日本に行ける日を心待ちにしています。」とのコメントを頂いております。

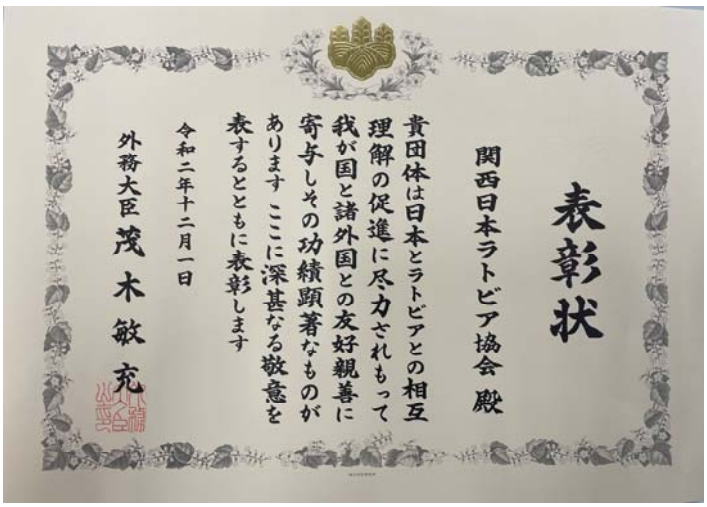
※航空券は：2022 年 3 月まで有効（コロナの状況により更に延長）

動画：https://www.youtube.com/watch?v=B_KFCsEBCG8&feature=youtu.be

◆令和 2 年度外務大臣表彰 受賞　（関西日本ラトビア協会）

2008 年に発足して 12 年、ラトビアとの各種交流事業（留学生招聘を通じた人的交流や文化的交流）における日本ラトビアの友好親善を評価いただき、栄えある賞をいただきました。

ひとえに、協会設立時より尽力頂きました東郷前理事長を始め、石橋現理事長、理事・会員の皆様、そしてサポート頂いた関係者のご協力・ご支援のもと活動を続けてきた賜物だと思っております。誠にありがとうございました。今後も留学生サポートなど人的交流を始めとして、様々な文化的交流も深めていきたいと考えています。



表彰状

関西日本ラトビア協会 殿

貴団体は日本とラトビアとの相互理解の促進に尽力されもって我が国と諸外国との友好親善に寄与しその功績顕著なものがあります ここに深甚なる敬意を表するとともに表彰します

令和二年十二月一日

外務大臣 茂木敏充

※外務省大臣表彰授与式の様子

山本特命全権大使（関西担当）より、石橋理事長の名代として、金井理事と甲斐が拝受しました。

於：外務省大阪分室にて

（左：甲斐、中：山本大使、右：金井理事）

２．2020 年度収支報告（2020 年 4 月 1 日～2021 年 3 月 31 日）

（単位：円）

		今年度 （2020 年度）	【ご参考】前年度 （2019 年度）
前期繰越金		12,712,375	11,588,415
収入	年会費（個人）	10,000	52,000
	年会費（法人）	1,000,000	5,850,000
	総会・トークサロン等会費収入	0	434,000
	その他（受取利息・雑収入等）	103	204
	年会費（法人・返却分 2021 年 5 月返金予定）	100,000	-
	合計	1,110,103	6,336,204
支出	総会・トークサロン等開催費	-	798,774
	留学生への奨学金（2 名）	720,000	1,860,000
	高校生短期留学事業費	-	629,719
	日本語弁論大会賞品提供費（1 名:来期に延期）	-	112,110
	日本語学習者訪日研修招聘費	-	344,033
	イベント協賛・寄付金（絵本購入）	251,240	258,015
	ホームページサーバー管理費	181,500	212,400
	雑費・交際費（会報作成費）	1,499,519	963,947
	手数料（振込手数料）	22,440	33,246
	合計	2,674,699	5,212,244
次期繰越金		11,147,779	12,712,375

３．監査報告

収支報告書につきましては、監事・寺岡志郎氏、近久啓太氏に監査いただきました。
適正に処理されているものとしてご承認いただいております。

４．2021 年度事業計画

昨年度同様に、留学生の支援やラトビアの PR 活動を行い、日本とラトビアの友好に寄与します。
2021 年度もコロナ禍により、①、③、④の開催を中止しています。⑤も実施が難しい状況です。

【主な事業】

①ラトビアからの留学生支援（奨学金）
②日本からの留学生支援（奨学金）
③日本の高校生をラトビアへ短期留学（ホームステイ）派遣
④日本語学習者訪日研修にラトビア人を招聘
⑤ラトビアトークサロンの開催
⑥音楽・文化・芸術等へのサポート
⑦ラトビア大使館への協力（来日 VIP 対応など）
⑧在ラトビア日本国大使館への協力（弁論大会賞品寄贈ほか）

５．2021 年度収支予算（案）（2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日）

（単位：円）

前期繰越金		11,147,779
収入	年会費（個人）	0
	年会費（法人）	1,000,000
	総会・トークサロン等会費収入	100,000
	その他（受取利息・雑収入等）	10,000
	合計	1,110,000
支出	総会・トークサロン等開催費（2022 年）	200,000
	留学生への奨学金（1 名）	600,000
	日本語弁論大会賞品提供費（航空券等）（2 名）（前期分＋今期分）	400,000
	ホームページサーバー管理費	200,000
	イベント協賛・寄付金	100,000
	→国交 100 周年記念イベント協賛費（500 万円）	5,000,000
	雑費・交際費	30,000
	手数料（振込手数料）	30,000
	合計	6,560,000
次期繰越金		5,697,779

【会員状況】 （2021 年 3 月末現在） 個人 99 名　法人 91 社

※入退会：入会（個人 1 名）森本健太郎様

※2020 年 3 月まで、在ラトビア日本国大使館で勤務されていました。

3 月末に任期満了により退職 帰国し、今は日本で働かれています。

：退会（法人 5 社）日本電気株式会社様、株式会社ハウステック様、株式会社マイティ

株式会社フルタイムシステム様、ユタカインテグレーション株式会社

以　上

文責：事務局長　甲斐